

「ちば電子調達システム」 利用前設定マニュアル ～ちば電子調達システムを快適・安定した環境で利用するための設定～

はじめに (必ずお読みください)

「ちば電子調達システム」を利用する前に、本マニュアルに記載された設定を行っていただくことで、動作が不安定になる、エラーが発生するなどの事象を低減することができます。 1)

また、以下のような事象が発生した場合にも、設定を行っていただくことをおすすめいたします。 2)



- 画面が遷移しない(次の画面に移動せず、固まってしまう)・表示されない
- 昨日まで電子入札システムにログインできたのに、急にログインできなくなった
- 電子調達システムで添付ファイルが添付できない
- 入札情報サービスなどでファイルがダウンロードできない
- ボタンをクリックしたが何も反応しない
- 「ポップアップブロックされました」と表示されてエラーになる

なお、本マニュアルに記載されている設定内容は「ちば電子調達システム」を快適に利用するためのものであり、お使いのパソコンにインストールされているその他のソフトウェア、ハードウェア等の動作を保証するものではありません。お使いのパソコン及びネットワークの管理者、もしくは所有者と事前に確認の上、設定を行ってください。

また、本マニュアルに記載された設定内容を行うことで、すべてのエラー事象が回避されるわけではありません。お使いのパソコンの環境(パソコン購入時の初期設定、ネットワーク及び周辺機器との接続状況)などが原因で「ちば電子調達システム」が正常に動作しない可能性があります。

- 1) インターネットエクスプローラ設定において、管理者権限が必要な場合があります。
- 2) 電子入札システムを利用する場合には、当マニュアルに記載された設定を行う前に、ICカードを購入した認証局から提供される設定ツールを用いた設定を行う必要があります。

当マニュアルの構成(設定手順)

1. 使用するパソコン環境の確認 P. 2

2. インターネットアドレス(URL)のコピー P. 4

3. ブラウザ等の設定 P. 5 ~ P. 17

- 【1】履歴・インターネット一時ファイル・Cookieの削除
- 【2】信頼済みサイトの追加
- 【3】セキュリティレベルのカスタマイズ操作
- 【4】ポップアップブロックの設定(ポップアップブロックを無効にする)
- 【5】アドオンの管理の無効化
- 【6】インターネットオプション詳細設定
- 【7】JAVAのキャッシュのクリアとセキュリティ設定

4. サポートデスクに電話をする前に P. 18

1. 使用するパソコン環境の確認

設定を行う前に、使用するパソコン環境の確認を行います。以下のチェックリストに沿って確認をしてください。

パソコン環境チェックリスト

(いずれかに をつける)

・インターネットへの接続確認			
Yahoo(ヤフー)、Google(グーグル)などの検索サイトから、「千葉県電子自治体共同運営協議会」を検索し、表示することができる			可 ・ 不可
検索サイトの表示ができない場合、パソコンが正しくインターネットに接続されていないことが考えられますので確認をしてください。			
・お使いのOSの種類とバージョン、サービスパックの詳細			
Vista ・ 7 ・ 8.1 ・ 10	service pack	1	
ここに書かれた以外のOS及びバージョンのパソコンは動作保証対象外です。また、お使いのパソコンのOSが不明のときはパソコン付属の説明書などで確認をしてください。			
・インターネットエクスプローラ(以下IEといいます)のバージョン			
IE9 ・ IE11			
・電子入札用ICカード購入の有無			
有 ・ 無 ・ 申込中			

以下、ICカード購入済みの場合のみ、いずれかに をつける			
・認証局から提供された設定ソフトのインストール			
済 ・ 未			
・インストールされているJavaのバージョン			
JRE	7.0 ・ 8.0	update	
インストールされているJavaのバージョンが不明の場合は、ICカードを購入した認証局に確認をしてください。			

ちば電子調達システムで、ご利用いただけるパソコン環境については、ポータル画面 はじめにお読みください。ご利用までの流れ (1)パソコン、ソフトウェア、ネットワークの準備をご確認ください。(次ページにも掲載してあります。)

ハードウェア・ソフトウェアの組み合わせ				
項目	内容			
OS	Windows Vista Business SP2 Windows Vista Home Premium SP2	Windows7 Professional SP1(32bit/64bit) Windows7 Home Premium SP1(32bit/64bit)	Windows8.1 (32bit/64bit) Windows8.1 Pro (32bit/64bit) 8	Windows10 (32bit/64bit) Windows10Pro (32bit/64bit) 8
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨			
メモリ	1.0GB以上			
HDD	1ドライブに1.0GB以上の空き容量			
外部端子	ICカードリーダーライターが接続できること。			
モニタ	解像度1024x768(XGA)以上			
ブラウザ	Internet Explorer 9 1 10	Internet Explorer 11 1 10	Internet Explorer 11 1 9 10	Internet Explorer 11 1 12
Java実行環境 11	JRE7.0 update 15、17、21、25、45、65 JRE8.0 update 25、31、65、71 6 7	JRE7.0 update 15、17、21、25、45、65 JRE8.0 update 25、31、65、71 6 7	JRE7.0 update 15、17、21、25、45、65 JRE8.0 update 25、31、65、71 6 7	JRE8.0 update 25、31、65、71 6 7
その他必要なソフトウェア	・電子入札専用ソフト 2 ・Microsoft Office 3 ・Adobe Acrobat Reader 4			
必要とするICカード	・民間認証局が提供するICカード(電子入札システム、設計図書ダウンロード利用時)			
インターネット接続環境	・インターネットへの接続手段をもつこと ・次のプロトコルが通過可能であること(HTTP、HTTPS、LDAP) ・電子メールが送受信できる環境にあること(SMTP、POP3等) ・電子入札システムを快適に使用するため、高速で安定した回線を利用できる環境にあること			

- Internet Explorer 9、及び11では、互換表示モードに設定して頂く必要があります。 ([互換モードはこちら](#))
- 電子入札システム、及び設計図書のダウンロードを利用する際に必要となります。
- 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。バージョン2007以降が対象となります。
- 各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。ADOBE社の提供する最新バージョンを使用することを推奨します。
- 電子入札をご利用になるには、本システムの要件だけでなく、ご使用のICカードの認証局のご利用要件も満たしている必要があります。システムをご利用になる前に、各認証機関のシステム要件を必ずご確認ください。
- Javaのセキュリティレベルが上がり、動作確認時に、ポップアップが出るようになりました。表示されるURLが接続先の電子入札システムであることを確認し、2箇所のチェックを入れて実行ボタンをクリックし継続してください。【注意】JREのバージョンが更新されるため、更新ボタンはクリックしないでください。
- JRE7 update 21 より、インストールされているバージョンが最新ではない場合、署名なしアプレットが起動できない仕様となりました。暫定対処として、Java コントロールパネルのセキュリティレベルを「高」「普通標準」に変更してください。(セキュリティレベルがJRE7update 21 から4 3段階に変更になっています。JRE7update25 においては文言「標準」が「中」に変更となります)
- Windows8.1、10で利用する場合、JIS2004の使用制限により、日本語入力用IMEの設定変更が必要となります。 ([設定方法はこちら](#))
- 「スタート画面」の「Internet Explorer」のタイルで起動する「Internet Explorer」は推奨環境外です。 ([参照](#))
- マイクロソフト社から平成28年1月13日以降、Windows VistaについてはInternet Explorer9のみを、Windows7及び8.1についてはInternet Explorer11のみをサポート対象とする旨、公表されておりますのでご注意ください。
- JRE6.0およびJRE7.0は、提供元の無償サポート期間が終了していますので、JRE8.0へ移行願います。
- Edgeはサポート対象外です。

注意事項 今回サポート対象とした環境は、ご利用のICカード発行認証局がサポートしていない場合もございます。ICカードクライアントソフトがサポートする環境については、ご利用のICカード発行元認証局のホームページをご確認ください。

2. インターネットアドレス(URL)のコピー

・信頼済みサイト(P.7)に追加するアドレスを事前にコピーします。ここでコピーしたアドレスはP.7「信頼済みサイトの追加」及びP.17「JAVAのキャッシュのクリアとセキュリティ設定」で使用します。

TOPページ"はじめにお読みください"を左クリックします

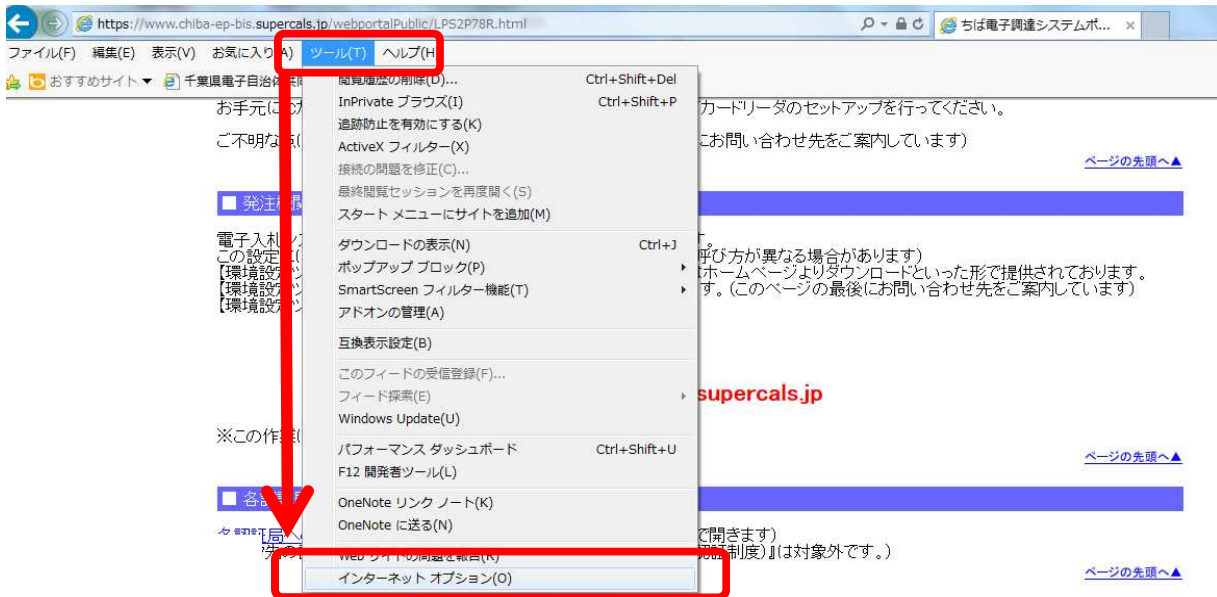
下にスクロール

"(4)電子証明書(ICカード)の準備・セットアップなど"を左クリックします

事前に信頼済みサイトに追加するためのアドレス
<https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>
を選択し、右クリックでコピーしておきます

3. ブラウザの設定

- ・全てのInternet Explorerブラウザを終了させたのち、再度Internet Explorerを立ち上げてから設定をご確認ください。
- ・ブラウザの設定を行うため、ブラウザのツール(I)から インターネットオプション(O)を開きます。



ブラウザに【ツール(I)】が表示されていない場合は？

キーボードの”Alt”キーを押下しながら”T”キーを押下すると画面上のようなツールが開きます

以下、全てIE11の画面で説明します。IE9をご使用の方は適宜読みかえてください。

【1】履歴・インターネット一時ファイル・Cookieの削除

- ・履歴・インターネット一時ファイル・Cookieを削除します

The process is shown in three main steps:

- Step 1:** The 'インターネット オプション' (Internet Options) dialog box is open. The '全般' (Content Advisor) tab is selected. A red box highlights the '全般' tab, with a callout: '全般タブを左クリックします' (Click the General tab). A red box also highlights the '削除(D)...' button, with a callout: '削除(D)を左クリックします' (Click Delete).
- Step 2:** The '閲覧の履歴の削除' (Delete Browsing History) dialog box is open. The 'インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(I)' and '履歴(H)' checkboxes are checked. A red box highlights these checkboxes, with a callout: 'インターネット一時ファイル(I)、Cookie(O)、履歴(H)にチェックを入れます。' (Check Internet temporary files (I), Cookie (O), and History (H)).
- Step 3:** The '削除(D)' button is highlighted with a red box and a callout: '削除(D)を左クリックします' (Click Delete).

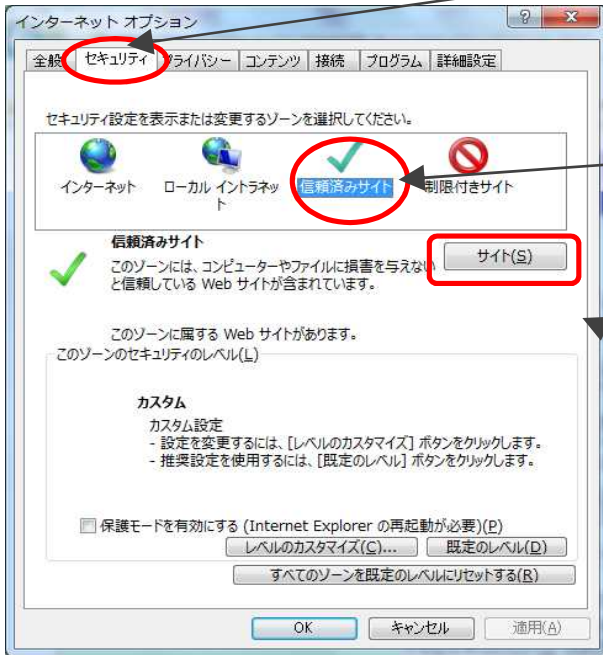
【2】信頼済みサイトの追加

・信頼済みサイトには以下の2つのアドレスを追加します。

[1] <https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>

[2] <https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp>

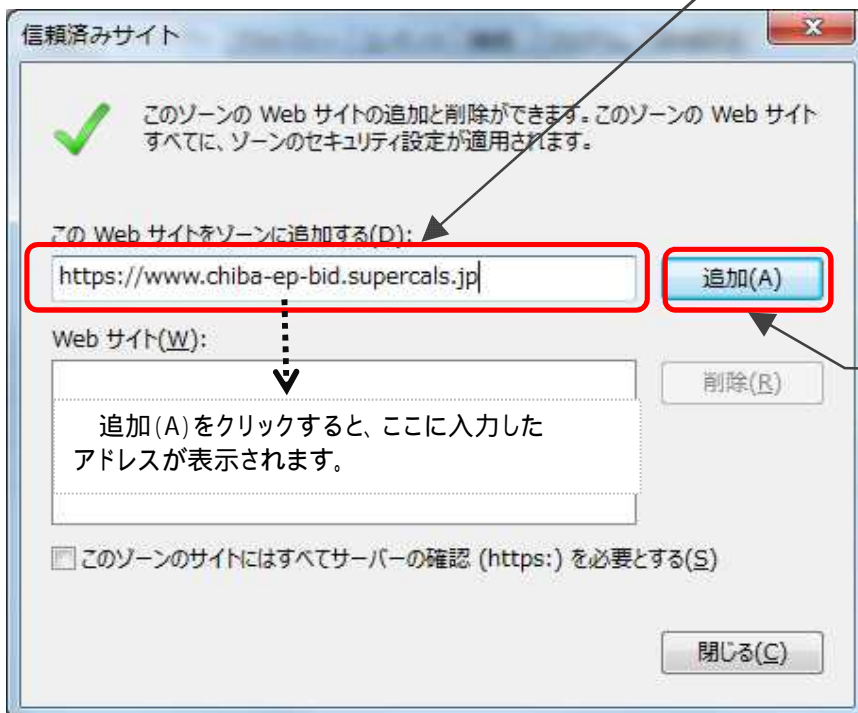
(事前にP.4の【2.インターネットアドレス(URL)のコピー】で[1]のアドレスをコピーしてください)



セキュリティタブを左クリックします
セキュリティタブがない場合、windows OSのバージョン
と管理者権限について確認してください

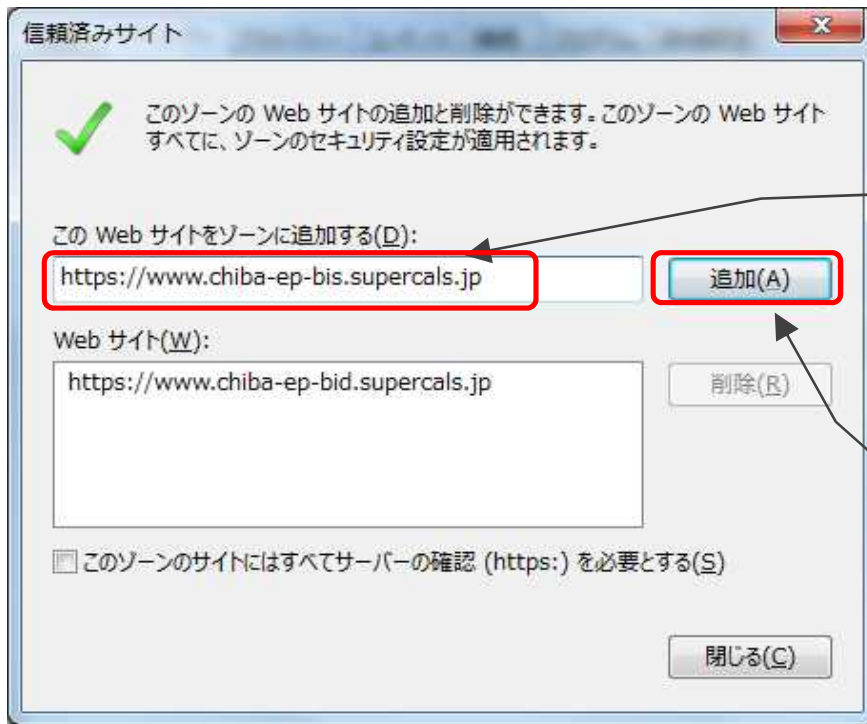
信頼済みサイトを左クリックします

サイト(S)を左クリックします



このWebサイトをゾーンに追加する(D)
に[1] <https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>を入力します (P4でコピー
したアドレスを右クリックで貼付する)

追加(A)を左クリックします

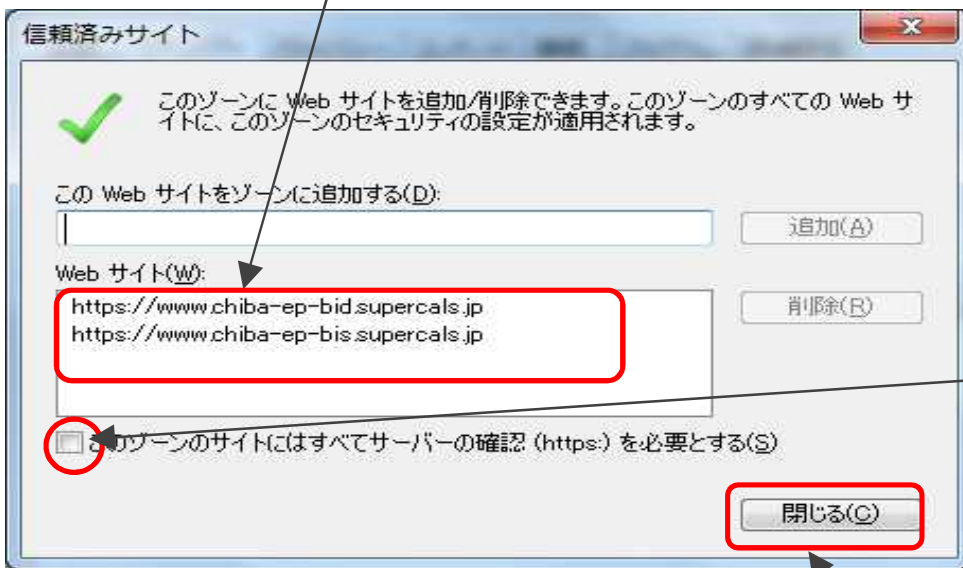


[2] https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp を入力します。 ~ と同様の操作を繰り返してください。
 ([1]のアドレスをコピーしている場合は、再度右クリックで貼付、アドレスの一部 bid を bis に置換えて入力すると簡単です)

追加(A)を左クリックします



2つのアドレスがWebサイト(W)に正しく入力されていることを確認してください



チェックを外します

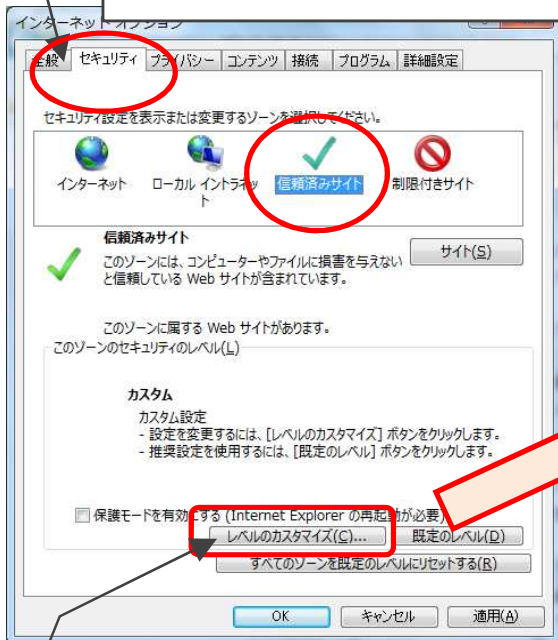
閉じる(C)を左クリックすると、設定が完了します

ポイント
 bisを含むアドレスはポータルサイトや入札情報サービス等に影響します。bidが含まれるアドレスは、電子入札システム、ICカードの利用者登録等に影響します。アドレスの誤入力に注意してください。

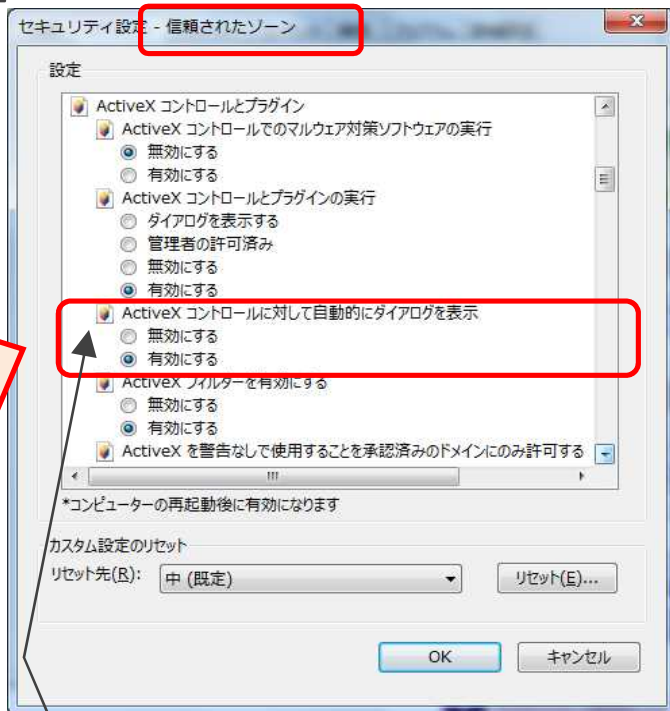
[3] セキュリティレベルのカスタマイズ操作

・「ちば電子調達システム」を利用する上で、添付ファイル追加やファイルのダウンロード、各種ダイアログ表示を可能にするため、セキュリティレベルのカスタマイズを行います。

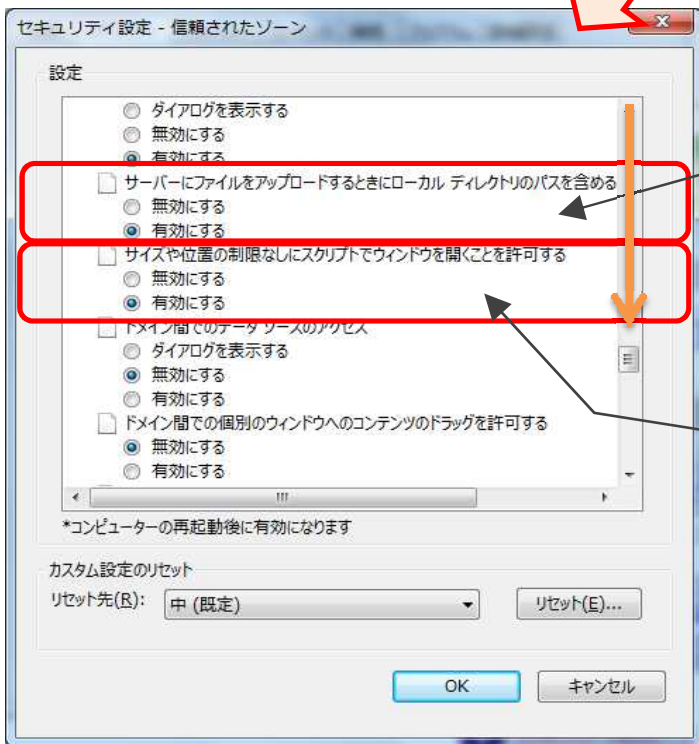
画像のようにセキュリティタブ内、信頼済みサイトが選択されていることを確認してください



レベルのカスタマイズ(C)を左クリックします

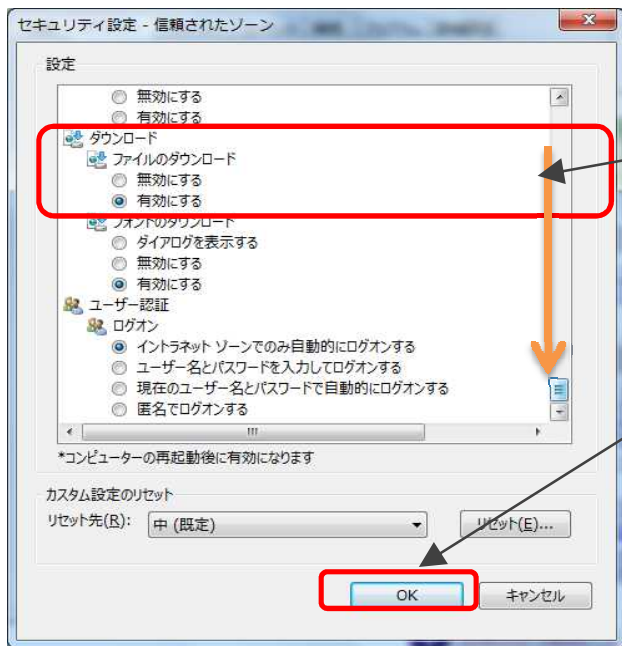


ActiveXコントロールとプラグインの項目内【ActiveXコントロールに対して自動的にダイアログを表示】を有効にします



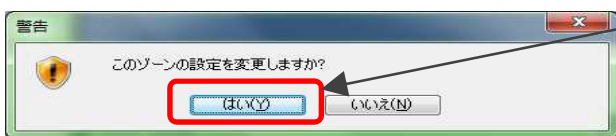
その他の項目内【サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める】を有効にします

【サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する】を有効にします



ダウンロードの項目内【ファイルのダウンロード】を有効にします

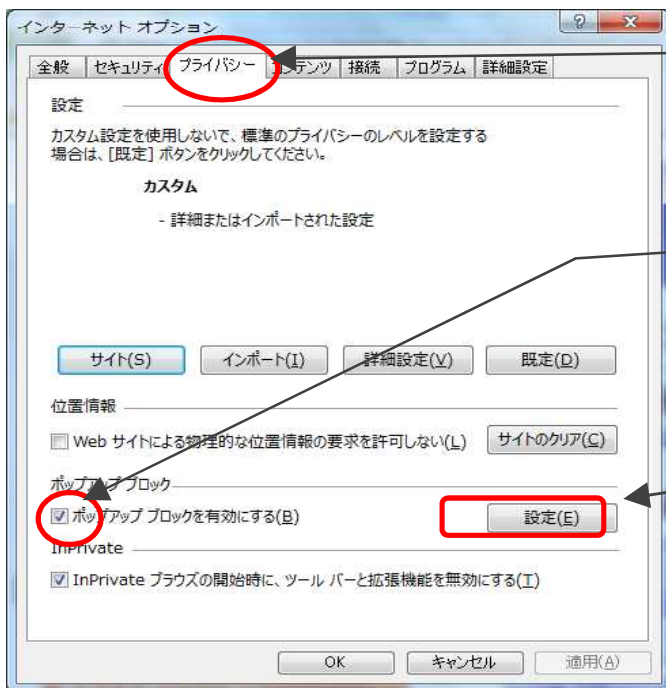
OKを左クリックします



はい(Y)を左クリックすると、設定が完了します。

[4] ポップアップブロックの設定 (ポップアップブロックを無効にする)

ここでは、ポップアップブロックの解除方法を説明します。

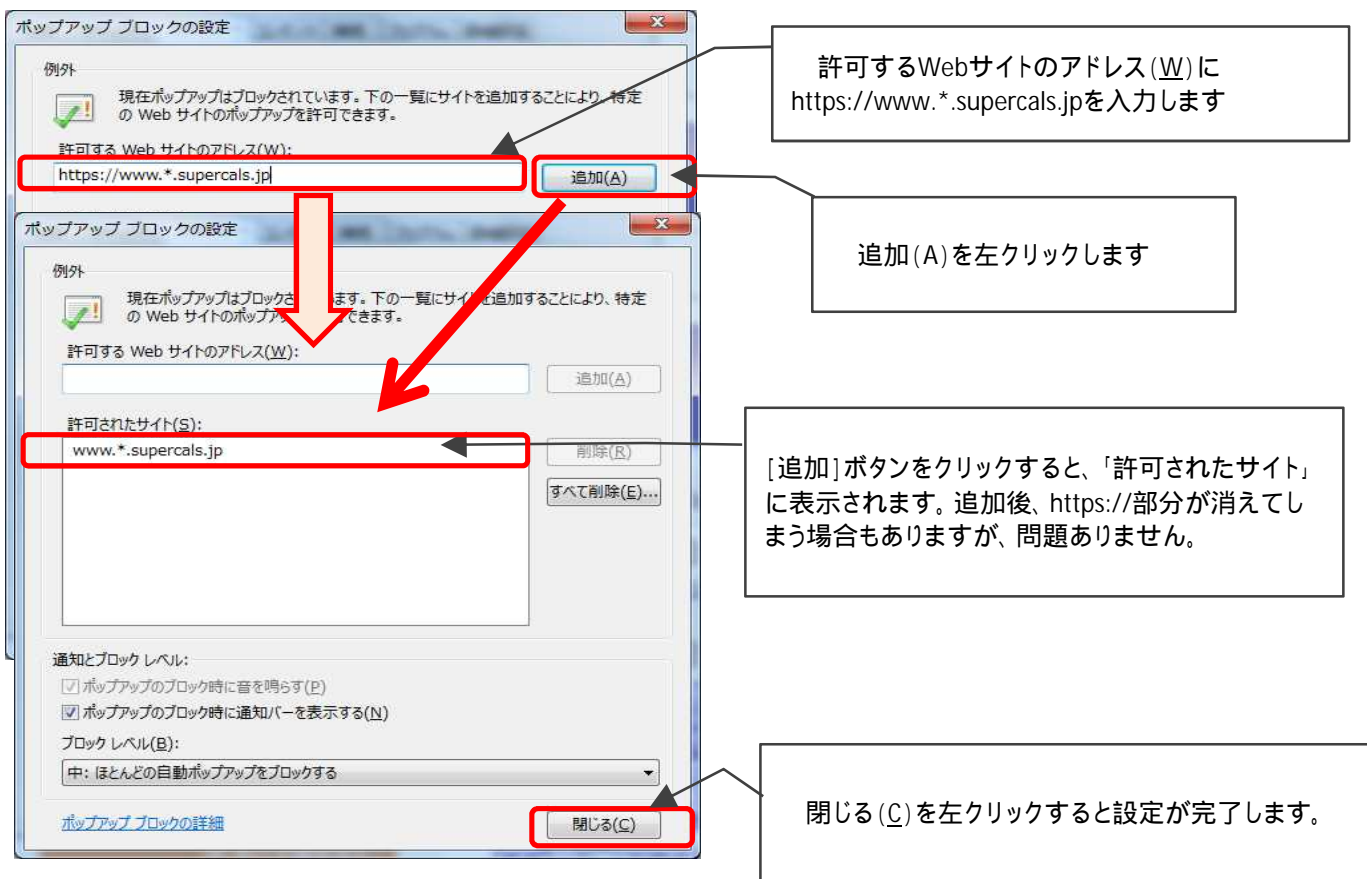


プライバシーのタブを左クリックします

ポップアップブロックを有効にする(B)に左クリックでチェックをいれます

設定(E)を左クリックします

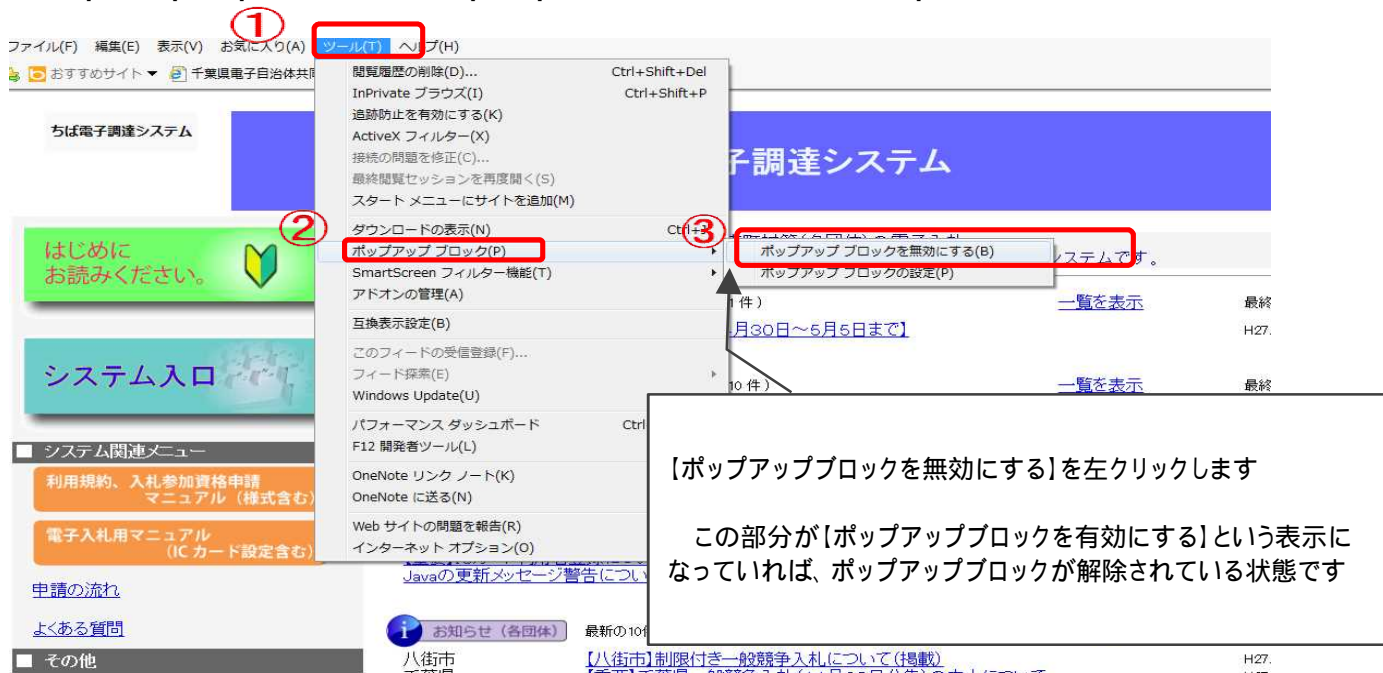
プライバシータブがない場合、許可するアドレスに入力が出来ない場合、Windows OSのバージョンとセキュリティソフトの設定、及び管理者権限について確認してください。



【上記 ~ の操作を行ってもポップアップがブロックされてしまう場合】

~ の設定を行い、「ちば電子調達システム」内でポップアップブロックが無効にされていることが確認できる場合は以下の操作を行う必要は、ありません。）

【手順】 [ツール] [ポップアップブロック] [ポップアップブロックを無効にする]を左クリックします。



上記設定を行ってもポップアップブロックがされてしまう場合、YahooツールバーやGoogleツールバーもしくはお使いのウイルスソフト等でポップアップブロックの設定がなされている場合があります。設定解除については各ソフトウェア会社に、確認してください。

[5] アドオンの管理の無効化

インターネットエクスプローラーにツールバーがインストールされていることで、「ちば電子調達システム」の動作が不安定になることがあります。以下枠内のアドオンは、その代表的なものです。

・Yahoo関連 ・Google関連 ・JWord関連 ・Shock wave Flash object

上記以外のアドオンについても無効にして頂くことで、動作が不安定になる、エラーが発生する、などの事象を低減することができます。(但し、JAVAのアドオンは有効のままにしてください)

以下の手順に従いアドオンを無効にしてください。
(無効にしたアドオンについては関連機能が使えなくなります)

プログラムのタブを左クリックします

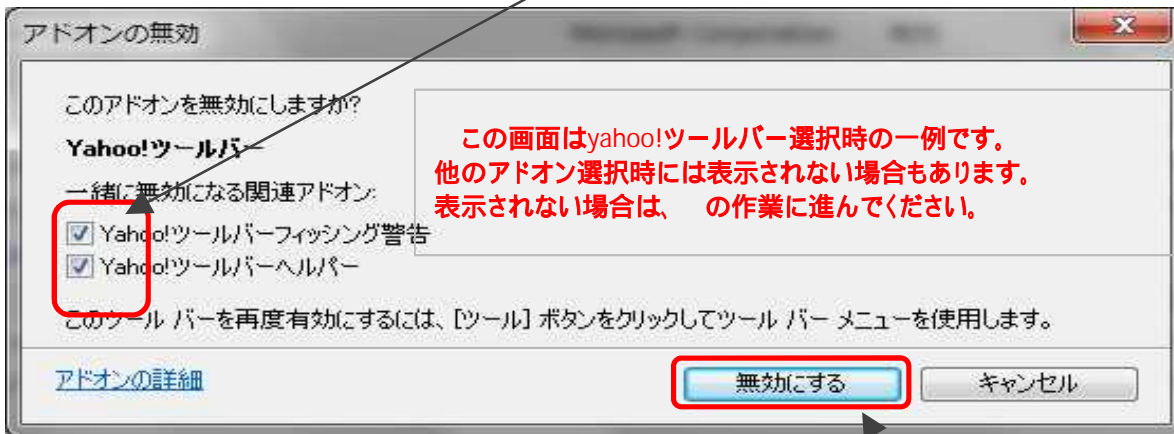
アドオンの管理(M)を左クリックします

対象のアドオンを選択します。画面はyahoo!ツールバーを選択している状態です

無効にする(B)を左クリックします

アドオンの種類	名前	発行元	状態	ファイル日付
ツールバーと拡張機能(I)	Java(tm) Plug-in 2 SSV Helper	Oracle America, Inc.	有効	2013/07/06 14:27
	Java(tm) Plug-In SSV Helper	Oracle America, Inc.	有効	2015/07/06 14:27
	Yahoo!ツールバー	Yahoo Japan Corpora...	有効	2013/01/17 21:20
	Yahoo!ツールバー-フィッシング警告	Yahoo Japan Corpora...	有効	2013/01/16 13:46
	Yahoo!ツールバーヘルパー	Yahoo Japan Corpora...	有効	2013/01/17 21:20
	利用不可			
	OneNote に送る(N)	利用不可	無効	

チェックボックスにチェックをすると一度の操作で選択したアドオンを無効にできます



この画面はyahoo!ツールバー選択時の一例です。
他のアドオン選択時には表示されない場合もあります。
表示されない場合は、の作業に進んでください。

無効にするを左クリックします。

Sun の Java コンソール	Sun Microsystems, Inc.	有効	2013/01/
Yahoo Japan Corporation			
Yahoo!ツールバー	Yahoo Japan Corpora..	無効	2013/01/
Yahoo!ツールバーフィッシング警告	Yahoo Japan Corpora..	無効	2013/01/
Yahoo!ツールバーヘルパー	Yahoo Japan Corpora..	無効	2013/01/
利用不可			
OneNote に送る(N)	利用不可	無効	
OneNote リンク ノート(K)	利用不可	無効	

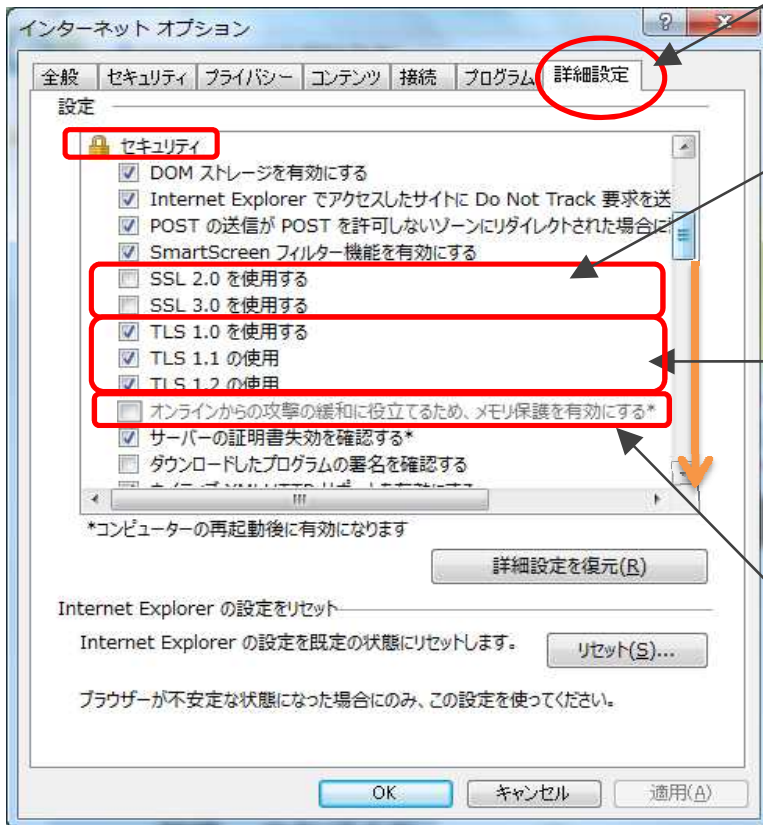
対象のアドオンが“無効”になったことを確認します

同様に、その他対象アドオンについても無効にする作業をします。
対象のアドオンを全て無効にしたら、アドオンの管理を閉じてください。
(対象のアドオンがない場合は、ここでの操作は必要ありません。)

JAVAのアドオンは有効のままお願いします。

ここで無効としたアドオンについて、他のサイトで使用している場合は、「ちば電子システム」利用時のみ無効にし、終了した際に有効に戻すよう随時対応してください。

[6] インターネットオプション詳細設定



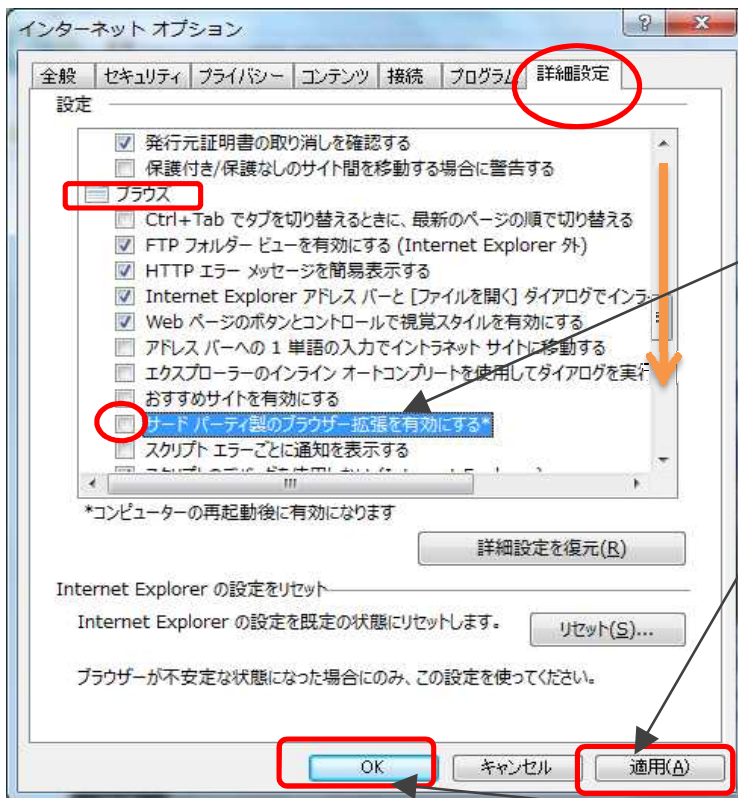
詳細設定のタブを左クリックします

セキュリティ項目内[SSL 2.0を使用する][SSL 3.0を使用する]など、SSL関係の項目については、チェックを外します

セキュリティ項目内[TLS 1.0を使用する][TLS 1.1の使用][TLS 1.2の使用]にチェックを入れます

セキュリティ項目内[オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする]にチェックが入っていれば外します

管理者権限により外せない場合もあります。その場合は、外せないままでも問題ありません。



ブラウズ項目内[サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする]にチェックが入っていれば外します

適用(A)を左クリックします

OKを左クリックすると、設定が完了します。

インターネットオプション終了後、全てのInternet Explorerブラウザを終了します。

Internet Explorer再起動後に設定が有効となります。

[7] JAVAキャッシュのクリアとセキュリティ設定に進んでください。

【7】JAVAのキャッシュのクリアとセキュリティ設定

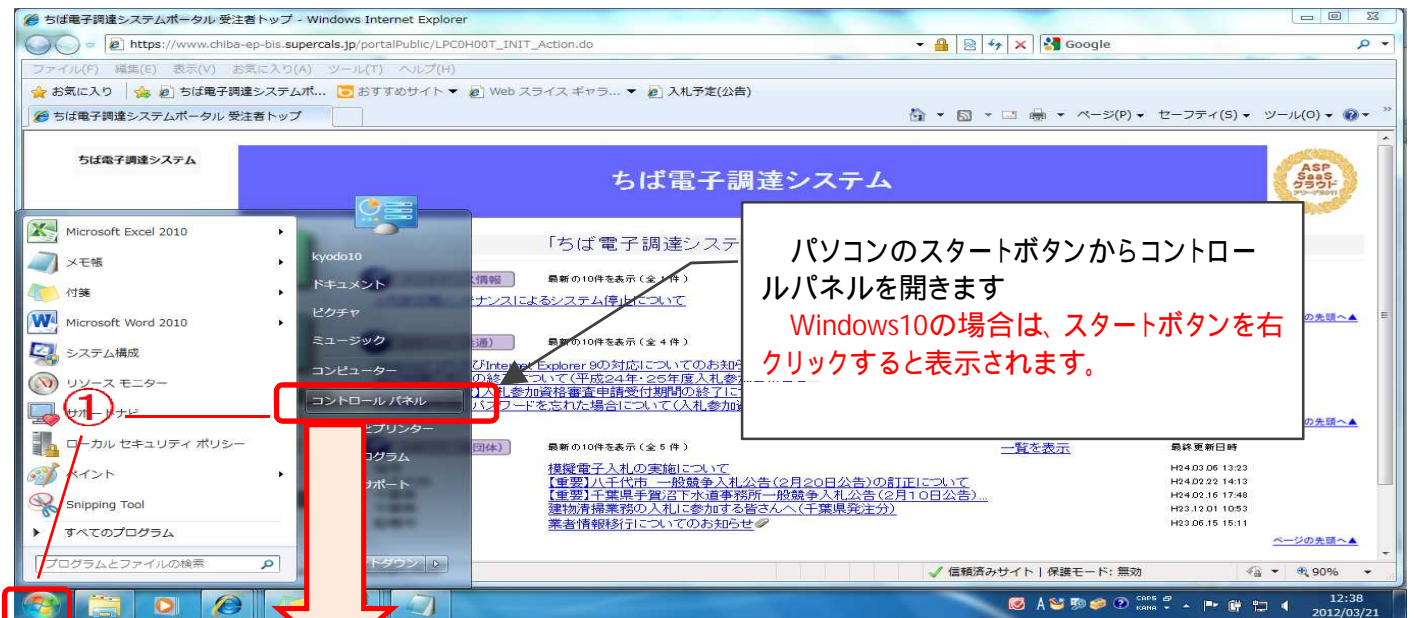
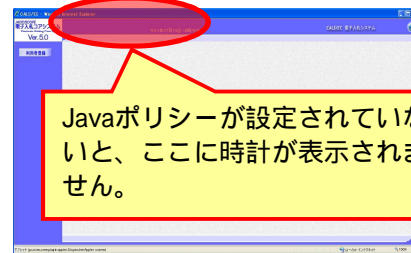
JAVAのキャッシュのクリアとセキュリティ設定は、以下のシステムを利用している段階でエラー等が出た場合に必要となる作業です。入札参加資格申請システムの利用段階では、こちらの作業は必要ありません。



JAVAのキャッシュクリアを行う前に・・・

JAVAポリシーの設定はお済みですか？
まだの場合は認証局に設定の確認をしてください。

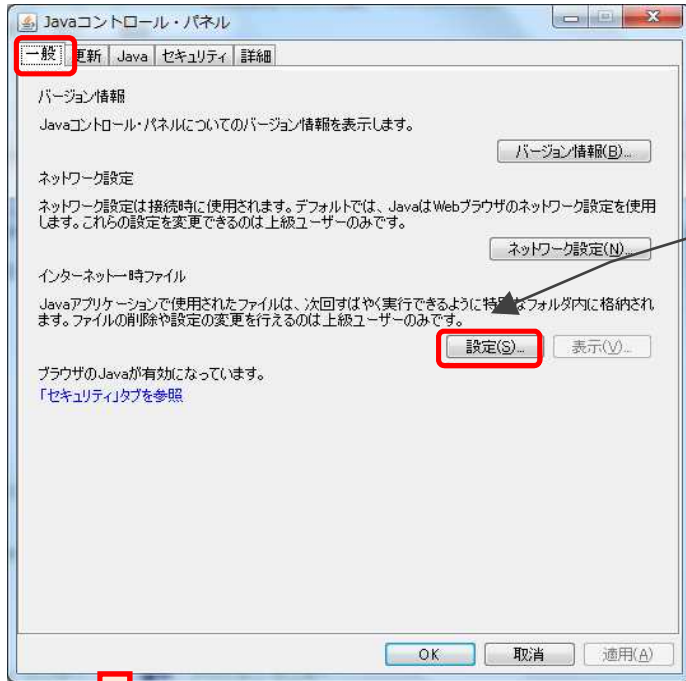
なお、Javaポリシーの設定は、
お使いのパソコン1台につき1回行う必要があります。



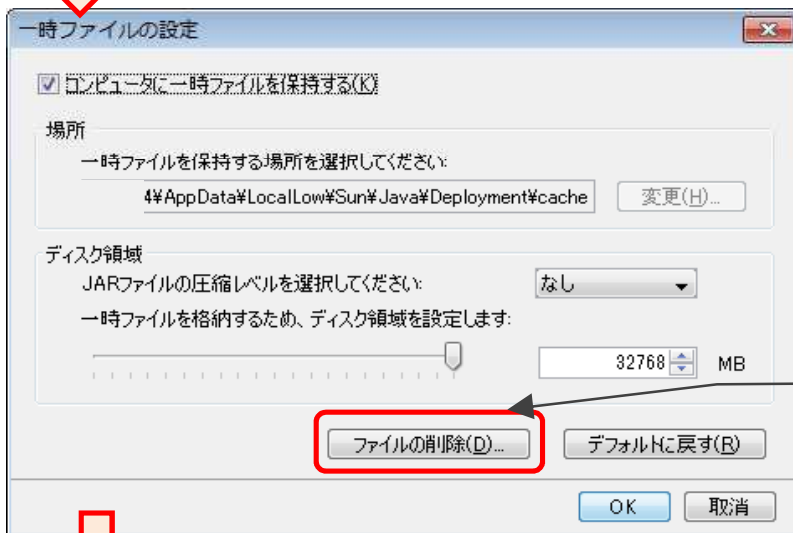
Java及びJava-Plug-inが同時にある場合は、システムの利用に支障が出る場合があります。1つにできるか、社内のパソコン管理者及び認証局に確認してください。

なお、Javaがない、アイコンクリック後に開かない又は、エラーが表示された場合は認証局に確認してください。

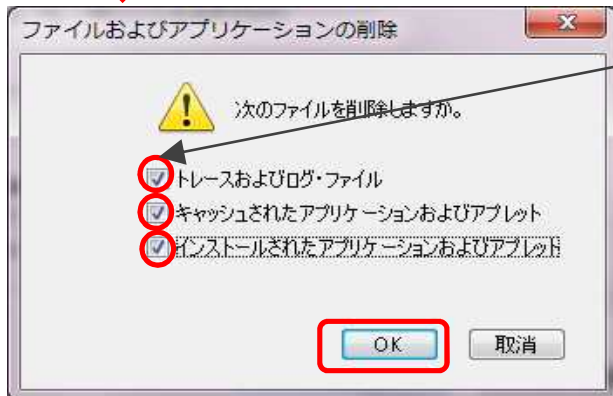
(1) JAVAのキャッシュのクリアを行います



設定 (S) を左クリックします



[ファイルの削除 (D)] を左クリックします



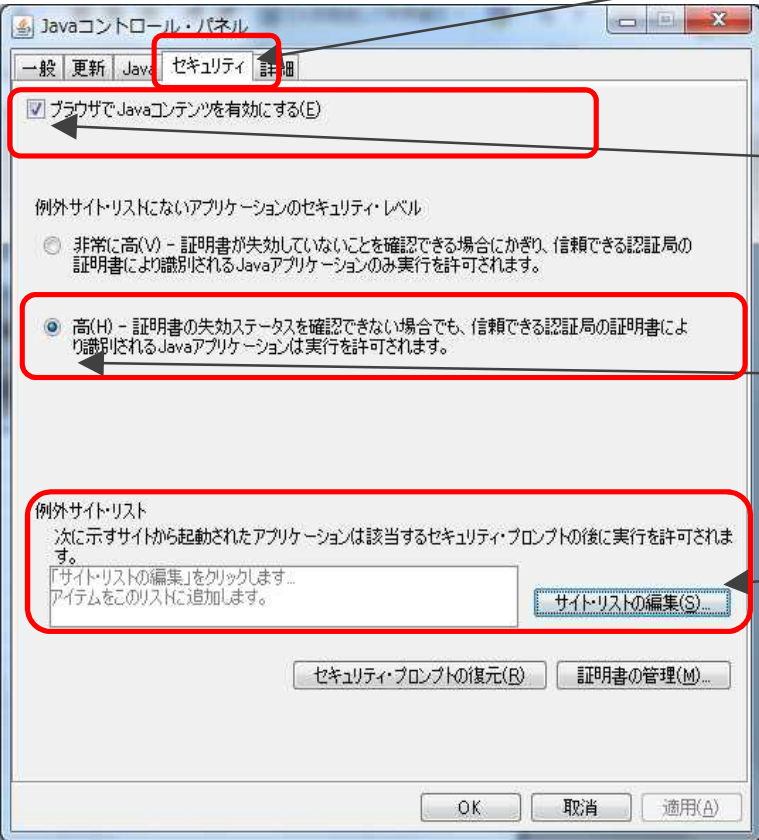
全ての項目にチェックを入れ、OKを左クリックします

パソコンの環境によって、チェックできる項目は異なります。チェックが入れられる項目のみ選択し、進んでください。

(2) JAVAのセキュリティ設定を行います

JAVAのバージョンによっては、以下の画面が表示されません。その場合、設定の必要はありません。
例外サイト・リストの登録について説明します。例外サイト・リストには以下2つのアドレスを登録します。

- [1] <https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp>
- [2] <https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp>



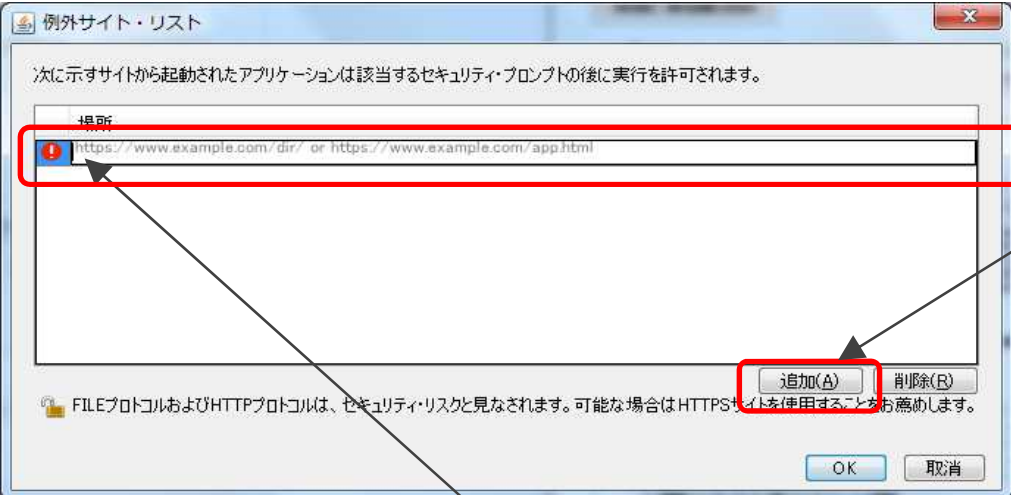
セキュリティのタブを左クリックします

「ブラウザでJavaコンテンツを有効にする (E)」にチェックを入れます

セキュリティ・レベルを高 (H) にチェックをいれます

サイト・リストの編集 (S) をクリックします

The screenshot shows the 'Java Control Panel - パネル' window with the 'セキュリティ' tab selected. A red box highlights the 'ブラウザでJavaコンテンツを有効にする (E)' checkbox, which is checked. Another red box highlights the '高 (H)' radio button under '例外サイト・リストでないアプリケーションのセキュリティ・レベル'. A third red box highlights the '例外サイト・リスト' section, and a blue arrow points to the 'サイト・リストの編集 (S)...' button.

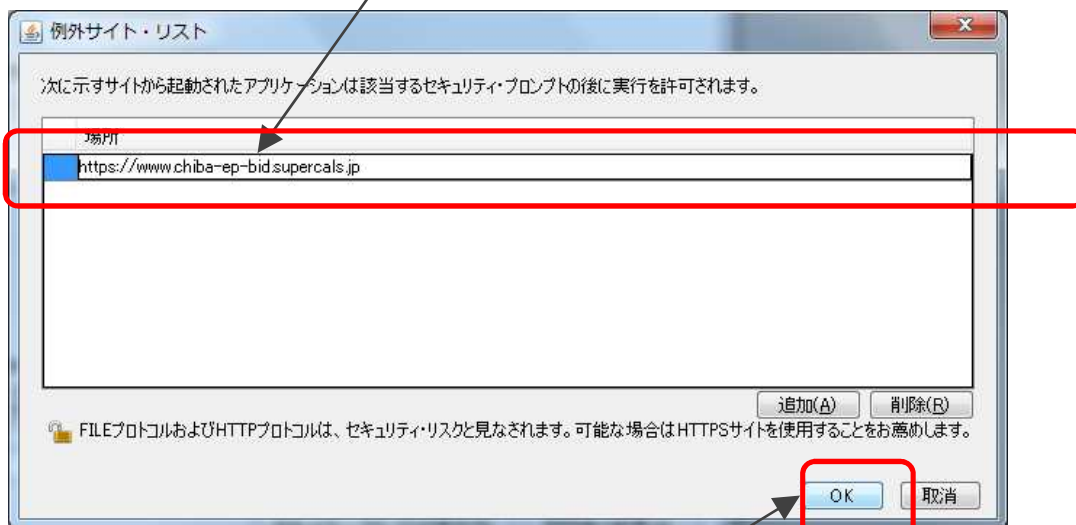


追加をクリックします

追加をクリックすると、上の画面のように！マークと記入例の入った行が表示されます。

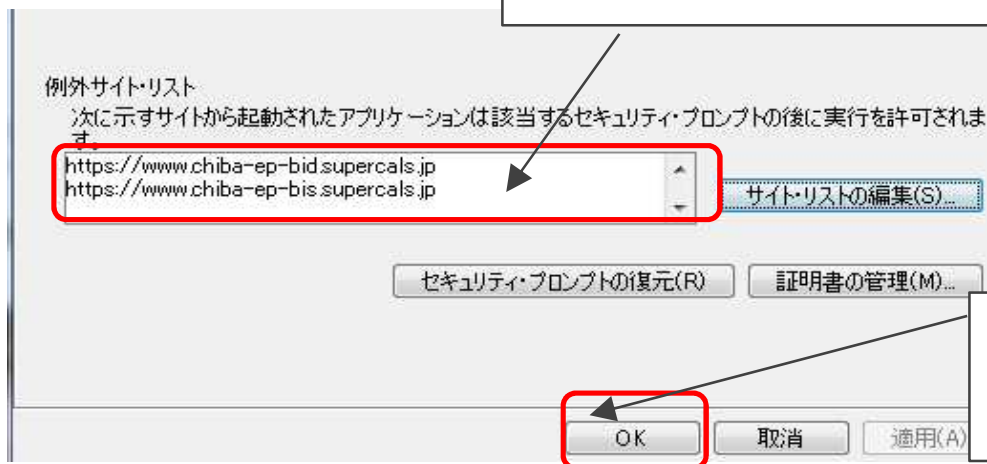
The screenshot shows the '例外サイト・リスト' dialog box. A red box highlights the '追加 (A)' button. Another red box highlights the first row in the list, which contains a red exclamation mark icon and the URL 'https://www.example.com/ dir/ or https://www.example.com/ app.html'. The dialog box also contains a text area for '場所' and buttons for '追加 (A)', '削除 (R)', 'OK', and '取消'.

！マーク横、記入例の入ったスペースにカーソルを合わせ、
[1] <https://www.chiba-ep-bid.supercals.jp> を入力します



OKボタンをクリックするとアドレスが登録されます

[2] <https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp> についても同様に
～ の操作を繰り返し、下の画面の様に2つのアドレスが登録された
ことを確認してください。



OKボタンをクリックした後、Java
コントロールパネルのOKボタンを
クリックし、設定を完了させます

パソコンを再起動します。



5. サポートデスクに電話をする前に

- ・本マニュアルに記載された設定を行っても、エラー事象が解決しない場合には、サポートデスクにお電話でお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、本マニュアル内「使用するパソコン環境の確認」の項目について、再度確認をしてください。
- ・サポートデスクの電話がつながりにくい場合には、主に入札に参加する最寄りの市町村等にお問合せください。また、至急の入札などをひかえている場合(入札締切日時が迫っている場合など)には、直接、入札を行っている団体へのお問い合わせをお願いいたします。

サポートデスク電話【受注者専用】：043 - 441 - 5551
受付時間：平日9:00～17:00(12:00～13:00を除く)